記者発表資料

平成３０年３月３０日
国　土　交　通　省
南 三 陸 国 道 事 務 所

平成３０年度
南三陸国道事務所の事業概要について
～事業延長の約９割を開通予定～

平成３０年度東北地方整備局「南三陸国道事務所」管内の事業概要をお知らせします。

平成３０年度は現在整備中の4事業約46ｋｍのうち、約9割にあたる約42ｋｍの開通を目指します。

南三陸国道事務所では、岩手県・宮城県境から岩手県下閉伊郡山田町までの復興道路（三陸沿岸道路）の約７４ｋｍのうち現在供用済み区間を除く約４０ｋｍと、復興支援道路（東北横断自動車道釜石秋田線）のうち釜石市内の約６ｋｍの整備を進めています。

平成３０年度も復興道路・復興支援道路の1日も早い開通を目指し事業の進捗を図ります。

【発表記者会】
岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、宮古記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 南三陸国道事務所
〒026-0301 岩手県釜石市鵜住居町第１３地割１－４　（代表）電話：０１９３-２８-４７３１

副 所 長　　武田（たけだ） 滋生（しげお）（内線２０４）

南三陸国道事務所のホームページ
http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html

1．平成30年度当初予算の概要

三陸沿岸地域の早期の復興を図るため、三陸沿岸道路、釜石花巻道路の1日も早い開通を目指し、地域一体となって事業を進めます。

（単位：百万円）

区分	平成30年度 当初予算	平成29年度 当初予算	伸び率 H30/H29
復興庁計上分	29，686	33，071	0．90

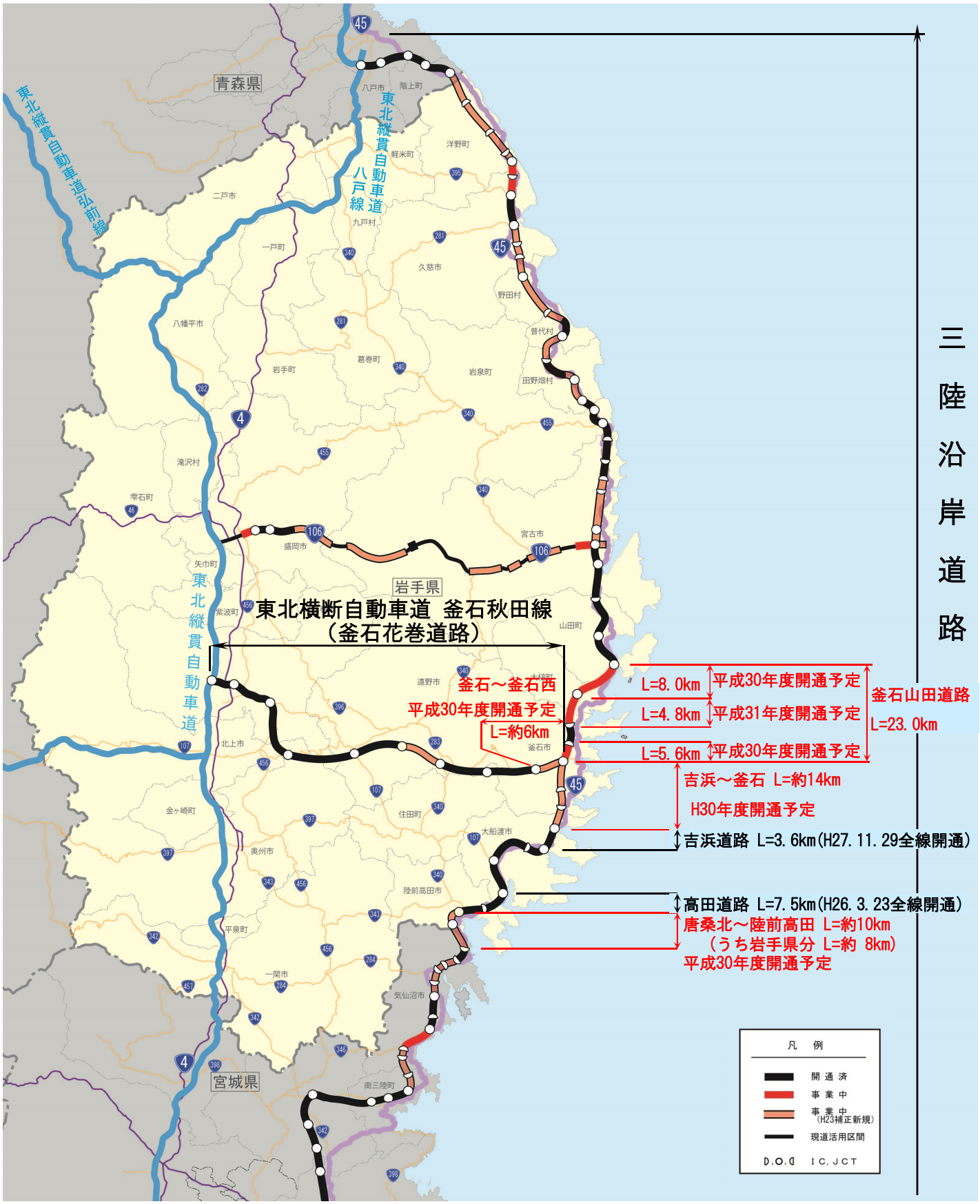
※事業費は、業務取扱費、維持管理費を除く

2．事業の概要

【継続事業】

事業名	H30事業費 （百万円）	H30事業内容	完成･開通 目標年度
国道45号 三陸沿岸道路（唐桑北～陸前高田）	5,849 （岩手県分）	調査設計、用地補償、 舗装工	H30 （全線） 8km
国道45号 三陸沿岸道路（吉浜～釜石）	10,273	調査設計、用地補償、 改良工、舗装工	H30 （全線） 14km
国道45号 三陸沿岸道路（釜石山田道路）	11,115	調査設計、用地補償、 改良工、橋梁工、 舗装工	H30（一部） 13．6km H31（全線） 4．8km
国道283号 釜石花巻道路（釜石～釜石西）	2,449	調査設計、用地補償、 改良工、舗装工	H30 （全線） 6km

南三陸国道事務所管内　事業箇所位置図

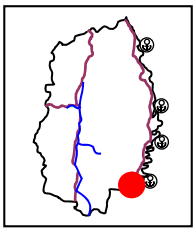


国道45号　三陸沿岸道路（唐桑北～陸前高田）

H30：9,137百万円
（岩手県5,849百万円、
宮城県3,288百万円）

開通	宮城県気仙沼市～岩手県陸前高田市	道路	直轄

【事業の概要】
三陸沿岸道路（唐桑北～陸前高田）は、三陸縦貫自動車道の一部を構成し、東日本大震災被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。

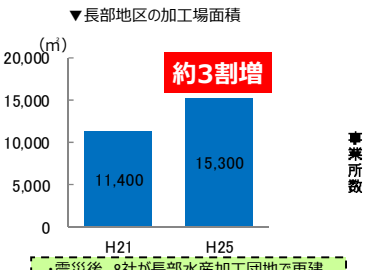


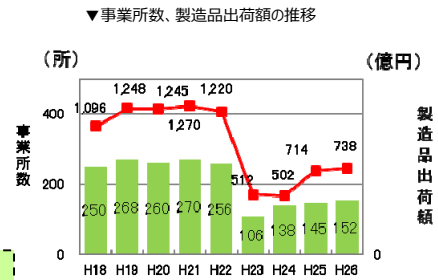


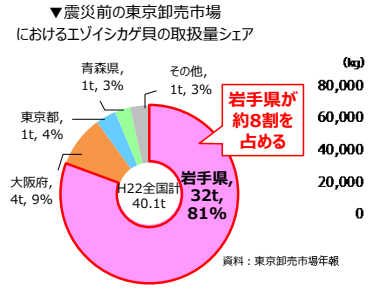


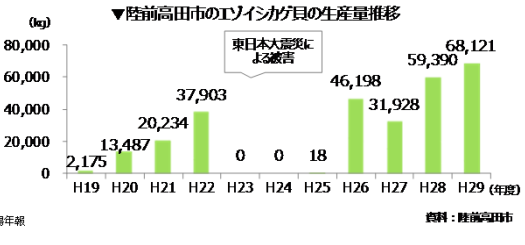
【整備効果】
○岩手・宮城県境の地域間連携の強化が図られ、産業・経済の活性化を支援します。
○陸前高田市の主要産業である水産業・水産加工業の販路拡大が期待されます。











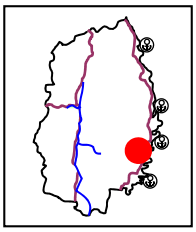
【平成30年度の事業内容】
全線2車線開通に向けて、改良工事、橋梁工事、舗装工事等を実施します。

国道45号　三陸沿岸道路（吉浜～釜石、釜石山田道路）

吉浜～釜石　H30：10,273百万円
釜石山田道路　H30：11,115百万円

部分開通	岩手県大船渡市～下閉伊郡山田町	道路	直轄

【事業の概要】
三陸沿岸道路（吉浜～釜石、釜石山田道路）は、三陸縦貫自動車道の一部を構成し、東日本大震災被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。





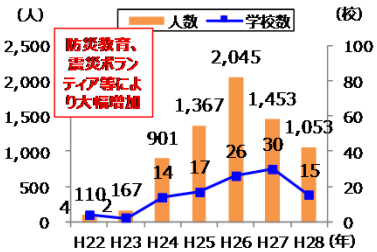


【整備効果】
○定時性が確保されることにより、所要時間が短縮され、世界遺産「橋野鉄鉱山」など三陸沿岸の観光地を結ぶ観光エリアの拡大を支援します。

▼釜石市周辺の広域観光ルート

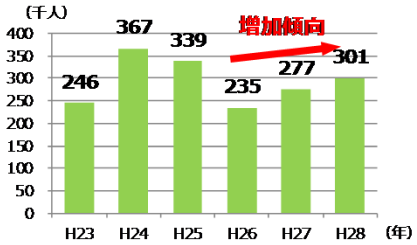


▼教育旅行の受入数（釜石市）



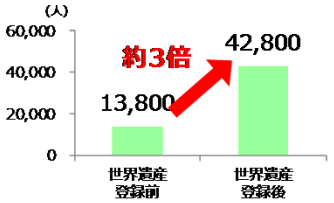
資料：岩手県観光統計

▼釜石市の観光入込客数の推移



資料：岩手県観光統計概要

▼橋野鉄鉱山来訪者数の変化



※但し、施設が休館となる冬季（12/9～3/31）を除く

利用者、観光事業者の声

《観光客の声》
- ◆観光で三陸へ向かうことが多くなると思う。観光地をアピールしてほしい。
- ◆仙台から全て高速で来れるようになったら便利。

（H27.8 橋野高炉跡アンケート調査結果）

《旅行事業者の声》
- ◆所要時間の大幅減により、釜石・宮古等をめぐるツアーは組みやすくなると思う。

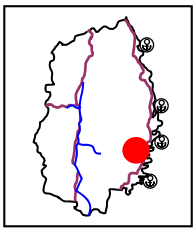
（H27.8 旅行事業者ヒアリング結果）

【平成30年度の事業内容】
全線2車線開通に向けて、改良工事、橋梁工事、舗装工事等を実施します。

国道283号 釜石花巻道路（釜石～釜石西、遠野住田～遠野）

釜石～釜石西	H30：2,449百万円
遠野住田～遠野	H30：6,100百万円

開通	岩手県釜石市～遠野市	道路	直轄



【事業の概要】

釜石花巻道路（釜石～釜石西、遠野住田～遠野）は、東日本大震災被災地と内陸との強力な連携を図り、被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。

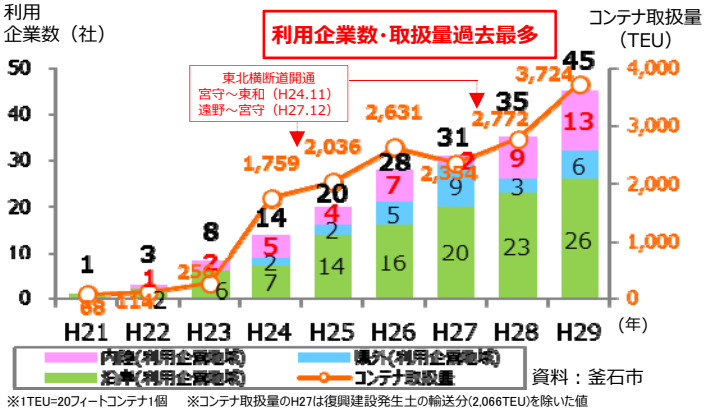




【整備効果】

〇内陸部と釜石港とのアクセス性向上により、産業・経済の活性化を支援します。
〇内陸部の主要宿泊地と釜石市を結ぶ安定した移動経路の確保により、「ラグビーワールドカップ2019™」釜石開催の円滑な大会運営を支援します。

▼釜石港利用企業数・一般貨物コンテナ取扱量の推移



資料：釜石市

※1TEU=20フィートコンテナ1個　※コンテナ取扱量のH27は復興建設発生土の輸送分(2,066TEU)を除いた値



<釜石港>
・ガントリークレーン１基増設（H29.9.23稼働）
※荷役能力は従来の３倍。岩手県導入初
・外貿コンテナ定期航路開設(H29.11.17航行)
※釜石港と中国・韓国を週１便で運行する直接航路

▼「ラグビーワールドカップ2019™」釜石開催の概要



資料：釜石市ヒアリング結果より作成

【平成30年度の事業内容】

全線2車線開通に向けて、改良工事、橋梁工事、舗装工事等を実施します。